

特に注意していただきたい事

■火災予防

⚠警告

◆防災上の注意

○使用中は器具から離れない。
火をつけたまま外出したり、眠り込んだりしないでください。火災など思わぬ事故の原因となります。

○ヘアスプレーなど、引火のおそれのあるものを近くで使用しない。
火が燃え移ることがあり危険です。

○使用中、近くに容器(ボンベ)やスプレー缶を置かない。特に予備の燃料容器(ボンベ)やヘアスプレーなど。
熱で容器(ボンベ)内の圧力が上がり爆発の原因となります。

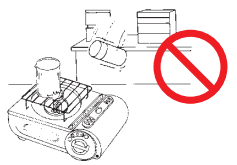
◆換気に注意

ご使用と同時に換気扇を回すなど換気に十分に注意してください。閉め切った部屋で使用すると酸欠による窒息死や一酸化中毒死の原因になります。

⚠注意

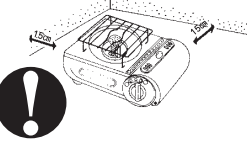
○次のような場所では使用しない。

- 引火物(アルコール類の薬品・灯油・ガス)などが近くにある場所
- カーテンが触れそうな場所
- 燃えやすい物のそば
- 物が落ちる恐れがある場所
- 新聞紙や段ボールなど燃えやすい物の上
- たたみやじゅうたん、ビニールクロスなど熱に弱い物の上



○火のついたままの持ち運びをしない。
転倒するとやけどや火災の原因となります。

○家具や壁など可燃物から15cm以上離して使用する。
壁などが熱せられ火災の恐れがあります。



■使用場所

⚠警告

◆使用場所について

○強い風の吹き込む所は避ける。
炎が吹き消されることがあり危険です。

○安定した水平な所に置いて使用する。
ガスコンロが傾いたり、滑り落ちると危険です。

◆屋外(アウトドア)で使用しないでください

■使用上の注意

⚠注意

◆用途について

①実験以外の用途には使用しない。
過熱・異常燃焼により焼損・火災などの危険があります。

②実験器具・衣類の乾燥などに使用しない。
壊れたり、やけどをしたり、火がついたりして危険です。

◆やけどに注意

○使用中や使用直後は手を触れない。

器具があつくなくて、やけどのおそれがありますので、手を触れたり移動させたりしないでください。

◆補助具について

○補助具は指定のもの以外は使用しない。

本体付属の専用ごとく以外の使用はおやめください。

本体以外に風防やなべを受ける器具、特殊な鉄板など応用機器の使用はしないでください。

石綿付の補助具、鉄板、陶板は絶対に使用しないでください。(180mm角以下のセラミック付金網は除く)

いずれの場合も本体の過熱や不完全燃焼により火災の危険があります。

◆製品の経年劣化について

本製品のガスの接続口にはゴム部品が使われていますが、ゴム部品は使用の頻度にかかわらず年月とともに劣化していきます。本製品においては、製造後10年を目安に買い替えをご検討いただきますようお願い申し上げます。

◆異常時の処置

万一異常音・異常臭・赤火などを起こしたときや、緊急の場合はあわてずに器具せんつまみを「消」にして消火をしてから容器(ボンベ)を取りはずしてください。
「故障・異常の見分け方と処置方法」(6ページ)を参照し、処置してください。

お願い

◆使用時の確認

点火・消火時のほか、使用中には正常に燃えているか確認してください。

万一容器(ボンベ)が過熱し内部の圧力が上昇した場合は圧力感知安全装置が働き、自動的に火が消えてしましますので6ページ「圧力感知安全装置が作動したときの処置方法」をご覧ください。

アフターサービス

点検・修理などを依頼される前に

- ①サービスを依頼する前に6ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」のページでもう一度ご確認ください。
- ②確認の上、それでも不具合な場合、あるいはご不明の場合は、ご自分で修理をなさらないで、お買い上げ店もしくは販売元にご連絡ください。

この製品は厳密な品質管理および検査を経てお届けしています。正しい使用にもかかわらず万一故障した場合は、お買い上げ店、または弊社までご連絡ください。

理科実験用ガスコンロ 保証書

品名・型名	GS2-2000	ご芳名
保証期間	お買上げ日より1年間(本体)	ご住所
お買上げ日	年 月 日	お電話 ()

取扱販売店・住所・電話番号

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

製品供給元 岩谷産業株式会社

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店(修理申出先)が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、商品と本書をご持参ご提出の上、お買上げ販売店(修理申出先)に依頼してください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買上げ後の落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害による故障及び損傷
4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

(ニ) 理科実験用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷

(ホ) 保証書の提示がない場合

(ヘ) 保証書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

製品供給元 岩谷産業株式会社

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-156269 (土・日・祝を除く9:00~17:15)

販売元

ケニス株式会社
kenis

https://www.kenis.co.jp

本社 大阪市北区天満2丁目7-28 電話 06(4800)0721(代)
東京支社 東京都江東区佐賀1丁目2-8 電話 03(3630)8121(代)
福岡支店 福岡市博多区東比恵3丁目16-3 電話 092(473)6600(代)
広島支店 広島市西区三篠町2丁目9-15 電話 082(537)2511(代)
札幌営業所 札幌市北区北10条西4-1-19 楠本第10ビル1階 電話 011(746)1061(代)
仙台営業所 仙台市青葉区花京院2丁目1-61 オークツリー仙台601号室 電話 022(302)5460(代)

取扱説明書

理科実験用ガスコンロ

GS2-2000

目次

特に注意していただきたい事

使用容器(ボンベ)とその取扱について	1
火災予防	2
使用場所	2
使用上の注意	2
各部の名称・仕様・特長	3
使用方法	4
使用例・実験例	5
日常の点検・手入れ	6
圧力感知安全装置が作動したときの処置方法	6
アフターサービス	7



このたびは理科実験用ガスコンロをお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、この取扱説明書はお使いになる方がいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

〈ご使用のまえに〉 製品を正しくお使いいただくため、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。

- ⚠ 一般的な危険・警告・注意
- ❗ 必ず行う
- 🚫 一般的な禁止

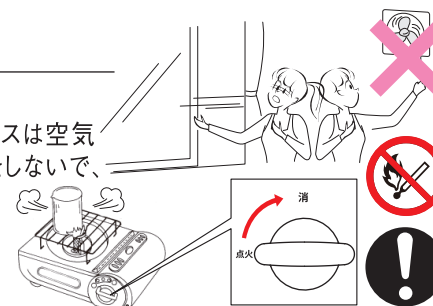
特に注意していただきたい事

⚠危険 火災予防、ガス事故防止のために

●ガス漏れに気づいたら、すぐに火を消す

ガスが漏れるとガスのニオイ(くさった玉ねぎのようなニオイ)がします。ボタンガスは空気より重く下部にたまりますので、電気製品のスイッチを入れたり、火気の使用をしないで、すぐに次の処置を行ってください。(引火により爆発のおそれがあります)

- ① 直ちに火を止める。(器具せんつまみを「消」の位置にする)
- ② 容器(ボンベ)を外す。
- ③ 窓や戸を開けて漏れたガスを外に出す。(換気扇は使用しないでください)



■使用容器(カセットガスのボンベ)とその取扱について

⚠警告 容器(ボンベ)の過熱禁止 次のような使い方は容器(ボンベ)が過熱し、爆発の原因になりますので絶対にしないでください。また、安全装置の作動を招く原因となります。

○炭の火起こしなど炭をのせての使用

○容器カバーをおおうような大きななべ、大きな鉄板などの使用

○ガスコンロを2台以上ならべての使用

○その他、容器(ボンベ)が過熱するような行為

◆熱気のある所に放置しない

容器(ボンベ)はファンヒーターの前など熱気のある場所に放置しない。熱で容器(ボンベ)内の圧力が上がり爆発の原因となります。

◆容器の保管場所

容器(ボンベ)は火気や直射日光(室内や車内の窓際などをさけて(容器キャップをはめ)風通しの良い湿気の少ない40℃以下の場所に保管して下さい。また使用後は容器(ボンベ)を取り外し、同様の場所に保管してください。

◆使用容器の取り扱い

容器(ボンベ)を火の中に入れない。

◆使用済み容器の処理

容器(ボンベ)はガスを使い切ってから廃棄する。

①容器(ボンベ)を振ってサラサラと音がする時はまだガスが残っています。そのまま温度の高い所に放置したり、ゴミに混入すると危険です。火中に投げないでください。

②完全に使い終わってから他のゴミと区分し、地域の取り決めにしたがって廃棄してください。

③ガスがまだ残っている時は、お湯を沸かすなどで使い切ってください。

⚠注意

◆使用容器の形式について

○専用の容器(ボンベ)を使う

容器(ボンベ)は必ず「イワタニカセットガス」「イワタニカセットガスジュニア」の表示のある専用容器を使用してください。他の容器(ボンベ)を使用するとガスが漏れたり正常な使用ができなくなります。



◆人体に使用しない

○ガスを故意に吸い込まない
酸欠により窒息死の原因となります。

○使用容器の取扱いについて

強い衝撃を与えない。ガスもれによる引火のおそれがあります。

◆容器の表示について

容器(ボンベ)に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。

◆保管用容器の点検

容器(ボンベ)は錆のないことを確認して製造日(缶底に西暦年月日で記載)から7年を目安に使い切ってください。